

第 8 号
発行 JA吉田総合病院
広島県安芸高田市吉田町吉田3666
TEL (0826) 42-0636
FAX (0826) 47-0007

あおぞら
春号

吉田総合病院 青空

■ホームページ <http://www.hirokouren.or.jp/yhindex.htm>



6階病棟は、主に内科・整形外科の患者様の入院をお受けする混合病棟です。平均入院患者数は59名、平均在院日数は約20日と目まぐるしく医療・看護の提供を行っています。ここでは、6階病棟の看護について紹介します。

「患者様と共に満足できる看護を提供する」を受け看護科長は看護の方向性を示した看護方針を決定します。看護師の一人よがりや思い込みだけでなく様々な背景がある患者様の価値観を受け止めた心やさしい看護を行いたいとの思いから、6階病棟看護目標を「患者様を大事にした思いやりの看護」と決



6階病棟 科長
西丸 照美

定し看護活動を行っていきます。その中の項目である「固定チームナースングが充実できる」「責任を持つた受持ち患者の看護過程が展開できる」では、入院される一人の看護師が受持ちの看護師とチームで様々な場面で受持ち患者様との信頼関係を築き、看護過程の展開を行う中で看護の責任をこ

「固定チームナースングが充実できる」「責任を持つた受持ち患者の看護過程が展開できる」では、入院される一人の看護師が受持ちの看護師とチームで様々な場面で受持ち患者様との信頼関係を築き、看護過程の展開を行う中で看護の責任をこ

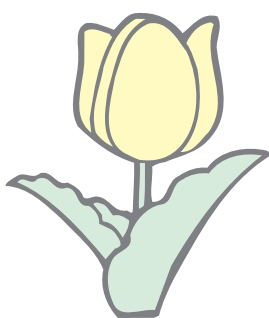
「患者様と共に満足できる看護を提供する」を受け看護科長は看護の方向性を示した看護方針を決定します。看護師の一人よがりや思い込みだけでなく様々な背景がある患者様の価値観を受け止めた心やさしい看護を行いたいとの思いから、6階病棟看護目標を「患者様を大事にした思いやりの看護」と決

事そのものが看護師最大の責務であるため特に力を入れて頑張っています。今更ですが医療現場を見渡してみ

①チーム医療の促進
②医療の標準化
③職種間の連携
④インフォームドコンセント(説明と同意)
⑤スタッフ教育と言われており、特に患者様用パスは入院日・手術検査日・退院前などのスケジュールに絵や図を入れて分かりやすく作成し、安心して医療・看護が受けて頂けるようになっています。パスを使用する中でもっと患者様や御家族に分かりやすく、また必要な情報をと評価・修正に取り組んでいます。

最後に、急性期の患者様を担当する病棟看護師が心がけていなければならない事は、①空きベッドにどの科の患者様も受け入れる②入院初期から退院に向けて患者様が異常なく過ごして頂けるよう計画的な看護を行う、また患者様にも参加して頂く③患者様の異常の早期発見、二次的な感染や合併症を起こさない等が挙げられます。何はともあれ基本は「患者様・御家族が中心の看護」であり、納得して頂ける看護を目指して努力を続けます。目標達成には時間を要しますが、皆様の厳しい評価をお願い致します。

最後に、急性期の患者様を担当する病棟看護師が心がけていなければならない事は、①空きベッドにどの科の患者様も受け入れる②入院初期から退院に向けて患者様が異常なく過ごして頂けるよう計画的な看護を行う、また患者様にも参加して頂く③患者様の異常の早期発見、二次的な感染や合併症を起こさない等が挙げられます。何はともあれ基本は「患者様・御家族が中心の看護」であり、納得して頂ける看護を目指して努力を続けます。目標達成には時間を要しますが、皆様の厳しい評価をお願い致します。



麻酔科

診療科

紹介



久保田 稔
麻酔科 主任部長

「麻酔科外来」と聞いても、何の治療をしているのかご存じない方も大勢いらっしゃるかと思いますが。ここは手術の麻酔の時に用いる「神経ブロック」という技術を活用して、さまざまな痛みの治療をしている所で、「ペインクリニック」とも呼ばれています。「ペイン」とは「痛み」のことで、「ペインクリニック」とは「痛みの診療所」という意味です。痛みには病気を警告するという役割がある一方で、不必要な「痛み」が多くなると人々を苦しめています。医療機関にかかると半分の方は痛みを訴えられています。その原因の診断がついて、内科・外科・整形外科・皮膚科・脳神経外科・精神科などで治療をして治る場合もありますが、原因がはっきりしない痛み、原因が分かっても治りしにくい痛み、あるいは治すのに負担が大きすぎる痛み、もとの病気が治ったのに痛みだけが残ってしまったもの、このような痛みでお悩みの方は一度、ペインクリニックでの治療も考えてみてください。

ペインクリニックの対象となる疾患

- 帯状疱疹（ヘルペス）・帯状疱疹後の痛み
- 頭痛
- 顔の痛み（三叉神経痛・非定型顔面痛）
- 首の痛み（頚椎症・ムチウチ症）
- 肩の痛み（五十肩・頸肩腕症候群）
- 手の痛み・冷感・しびれ（カウザルギー・レイノー症候群・パージャー氏病）
- 腰の重み・痛み（椎間板ヘルニア・ぎっくり腰）
- 足の痛み・しびれ・冷感（坐骨神経痛・腰部椎間狭窄症・カウザルギー・パージャー氏病）
- 手術の後の長引く傷の痛み
- その他、原因の不明な（舌、胸、腹、肛門などの）痛み

痛み以外では、顔面の麻痺、突発性の難聴などの耳鼻科疾患も適応です。

「神経ブロック」という注射を行っていますが、薬物療法（漢方を含む）や低出力半導体レーザーなどを用いた物理療法などを組み合わせた治療も行っています。



ペインクリニックは、麻酔科外来で月曜、水曜、金曜の午前中に診療を行っております。受診の際は、できるだけかかりつけの医院からの紹介状をお持ち下されば、今までの治療経過が分かり治療を進めるのに大変助かります。紹介状がない方でも

診療医紹介



岩本医師 (研修医) 久保田主任部長 長戸看護師 田村部長 (手術室主任部長)



地域医療連携室 だより

病診連携

皆様が病気になる時、地元のクリニックやクリニックで受診された時、まず、普段から皆様の健康状態をよくご存知の地域の身近なかかりつけ医を受診されることでしょうか。治療が進む中で入院治療やより高度な検査が必要になれば、当院に紹介され高度で専門的な医療を受けていただくことができます。病状が安定すればまたかかりつけ医でその後の治療を続けていただくこととなります。入院中は紹介医と当院の医師と共同で診療に当たる。開放病床があり、より連携した継続的な治療を行うことができます。また、さらなる専門治療や長期の療養等が必要とする場合は、適切な病院や施設への紹介が必要になることもあります。



地域医療連携室はこのように、皆様の身近なかかりつけ医と当院や他病院等が持つ機能や特性を、お互いに活用・分担し合い連携を深めていけるよう橋渡し役を勤めています。現在、初診患者様のうち、5名に1名（内科では4割、外科では5割以上の方）がかかりつけ医等からの紹介により受診されています。入院治療を担う当院と連携が進んでいることがわかります。

紹介患者予約

紹介により当院を受診される際には、かかりつけ医から事前申し込みされますと、紹介患者様の受診手続きの必要がなく、短い待ち時間で受診することができます。

	平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度	16年12月末
紹介率	9.7%	12.8%	20.2%	20.6%	21.1%
1日平均外来患者数	830.4	855.4	809.4	801.9	798.6
1日平均入院患者数	316.9	318.5	322.7	329.7	333.6

相談業務

病気による医療費や生活費などの経済的な問題や、在宅療養生活における環境整備、社会資源の活用などの相談窓口として、医療ソーシャルワーカー（社会福祉士）が患者様の不安や悩みを一緒に考え、できる限り解消できるようにお手伝いしております。相談は電話でも受け付けております。左記のフリーダイヤルへお気軽にご相談ください。

《相談窓口 0120-060-060》

また、在宅での生活が安心でより質の高いものとなるよう訪問看護ステーション・在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所と連携を取りながら活動いたしております。

訪問看護ステーション

在宅での療養を希望される方のお宅に看護師や理学療法士がお伺いし、病状の観察や清拭・洗髪などの日常生活援助、床ずれの予防や医療的処置、在宅での看取り、リハビリテーション等を行い安心して生活が送れるようお手伝いします。

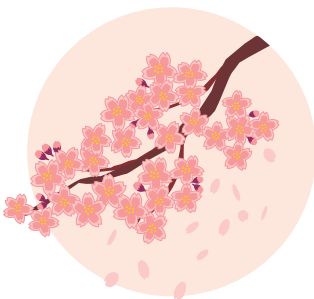
在宅介護支援センター

地域でお住まいの高齢者宅を訪問して、生活状況の把握や介護予防についての支援を行っております。また、身近な相談窓口として、介護予防、福祉用具の展示・紹介、保健・福祉サービス、生活支援等の相談をたまわります。

居宅介護支援センター

要介護認定を受けた利用者の方々の選択に基づき、ご本人の身体状況や家庭環境等を考慮し、どのようなサービスが必要かご相談の上、介護サービス計画（ケアプラン）の作成を行います。

これからも患者様には選ばれる病院づくりを進める吉田総合病院の、保健・医療・福祉そして地域とのパイプ役が果たせるよう一層の努力を致したいと思っております。皆様のご指導をよろしくお願いいたします。



当院の基本方針

- ① やさしい心で安全・良質な医療・保健・福祉サービスを提供します。
- ② 医療を受ける人びとの人格、権利を尊重し、全ての人に貢献します。
- ③ 生涯学習の精神を保ち、知識と技術の習得に努めるとともに、医療の質向上に尽くします。
- ④ 努力と協調で健全経営に努め、明るい職場をつくりまします。
- ⑤ 病院の公共性を重んじ、事業を通じて地域に尽くすとともに、法規範を遵守します。

当院の基本理念

- ① 私たちは何人にも平等に医療を提供します。
- ② 私たちは地域の基幹病院として、最良の医療を提供します。
- ③ 私たちは納得と同意のもとに信頼される医療を提供します。

吉田総合病院

診療案内

受付時間 月曜～金曜 8:30～11:30
2005年4月1日現在

診療科	月	火	水	木	金	
内科	1 診	加藤博也	山下喜史	川本雅英	山下喜史	川本雅英
	2 診	鼻岡新治	濱田雅典	江木康夫	鼻岡新治	濱田雅典
	3 診	原田和歌子	鼻岡新治	古川正愛	古川正愛	加藤博也
	4 診	大月知文	江木康夫	大月知文	原田和歌子	大月知文
	新患外来	川本雅英	加藤博也	山下喜史	川本雅英	江木康夫
	腹部工コ一	濱田雅典	原田和歌子	鼻岡新治	江木康夫	山下喜史
	胃内視鏡	江木康夫	川本雅英	原田和歌子	加藤博也	原田和歌子
		山下喜史	古川正愛	濱田雅典	川本雅英	鼻岡新治
U C G		大月知文		大月知文		
小児科	診察	一般外来 (1診: 守屋 真・2診: 米倉圭二)				
	※午後外来受付 慢性疾患外来 (火) 14:00～15:30 予防接種<BCG以外> (月・金) 14:00～15:30 乳児検診 (水) 14:00～15:00 予防接種<BCG> (水) 15:00～15:30] 要予約					
外科	1 診	住元一夫	繁田直史	児玉真也	繁田直史	住元一夫
	2 診	大森一郎	児玉真也	大森一郎	大森一郎	繁田直史
	3 診 (工コ一)	田澤宏文	奥田浩	田澤宏文	田澤宏文	児玉真也
	4 診			奥田浩		奥田浩
外脳神経科	診察	沖田進司	沖田進司	沖田進司	沖田進司	沖田進司
※脳神経内科 第2・第4月曜日: 伊藤 聖						
整形外科	1 診	竹本正瑞	定地茂雄	竹本正瑞	梶川和徳	竹本正瑞
	2 診	定地茂雄	梶川和徳	梶川和徳	角西寛	定地茂雄
	3 診	水野尚之	角西寛	角西・水野		水野尚之
眼科	診察	調枝寛治		戸田良太郎		戸田良太郎
	※午前外来受付 10:30まで					
耳鼻科	午前	一般外来 (1診: 井門謙太郎・2診: 佐藤克至)				
	午後	一般外来	手術	一般外来	一般外来	手術
※午前外来受付 (火曜日のみ) 11:00迄 ※午後外来受付 14:00～15:30						
婦人科	診察	岩沖靖久	岩沖靖久	岩沖靖久	岩沖靖久	岩沖靖久
	※午後外来受付 (水曜日のみ) 13:30～15:30					
泌尿科	診察	田中学	田中学	田中学	田中学	田中学
	※午後外来受付 (木曜日のみ) 14:00～15:30					
精神科	1 診	長岡幾雄	長岡幾雄	当番医	当番医	長岡幾雄
	2 診	草加耕司	梶山浩明	梶山浩明	草加耕司	梶山浩明
皮膚科	1 診	仁熊利之	仁熊利之	仁熊利之	仁熊利之	仁熊利之
	2 診	北野文朗				
※午後外来受付 (月・水・木曜日のみ) 14:00～15:30						
麻酔科	1 診	久保田 稔		久保田 稔		久保田 稔
	2 診	田村秀樹		田村秀樹		田村秀樹

* 印は午後外来診察あり。